

次号予告

第 74 巻 4 号/2023 年 8 月刊

特集「がん遺伝子の発見は現代医療を進歩させたか」

ゲストエディター：丸 義朗（東京女子医科大学）

特集によせて 東京女子医科大学 丸 義朗

I. がん遺伝子研究の新しい展開

【キーワード：新薬，新遺伝子異常，疾病との関連の変遷，結晶構造が語るもの，シグナル伝達】

1. *ras* 関西医科大学 田中 伯 享
2. *raf* 愛知県がんセンター 衣斐 寛 倫
3. *fms* → CSF1R 岡山大学 藤原 智 洋
4. human Itk 国立がん研究センター東病院 泉 大 樹
5. *erbB* → EGFR 金沢大学 後藤 典 子
6. *myc* 藤田医科大学 佐谷 秀 行
7. *abl* 東京女子医科大学 塚原富士子
8. *fps* → Eph 昭和大学 家口勝 昭
9. *src* 京都大学 渡邊 直 樹
10. *kit* と GIST 大阪病院 西田 俊 朗
11. *crk* — CAS 北里大学 堺 隆 一

II. 遺伝子技術

【キーワード：遺伝子改変動物，疾患モデル，がんゲノム医療の方向性】

12. 移植モデル 東京医科大学 中村 卓 郎

III. 先駆者による温故知新

【キーワード：がん遺伝子発見当時からみた現在の研究】

13. *ras* 北里大学 服部 成 介
14. *fos* 千葉大学 伊庭 英 夫
15. *rel* → NFκB 大阪公立大学 徳永 文 稔
16. VEGFR 上武大学 澁谷 正 史